

〔日薬理誌, 75, 459 (1979)〕

**Immunopharmacological study of buckwheat hypersensitivity(I)
Effect of dialysate from buckwheat extract on immediate
hypersensitivity reactions**

YUKIYOSHI YANAGIHARA, AKIHIDE KODA

そば (Buckwheat) 過敏症についての免疫薬理学的研究 (第 1 報)

Dialysate の即時型アレルギー反応におよぼす影響

柳原行義, 江田昭英

そば水性エキスの dialysate(BWD) の即時型アレルギー反応に及ぼす影響を免疫薬理学的に検討し、以下の成績を収めた。1) BWD は non-dialysate(BWND) 感作モルモット肺からの anaphylactic mediator 遊離および回腸の SD 反応を抑制せず、また、これらの反応を惹起しない。2) BWD は抗そばウサギ血清によるモルモットの heterologous PCA および抗そばラット IgE 血清による homologous PCA を抑制する。homologous PCA の抑制はそばに対して特異的である。3) BWD は抗そばラット IgE 血清を用いて感作したラット腸間膜 mast cell の degranulation および histamine 遊離を抑制するが、抗 DNP-As ラット IgE 血清による反応は抑制しない。また、BWD を含むラット IgE 血清を用いて感作したラット腸間膜 mast cell の抗原による degranulation は、抗そばラット IgE 血清による感作の場合には軽度抑制されるが、抗 DNP-As ラット IgE 血清による場合には抑制されない。4) 抗そばウサギ γ -globulin と BWD を incubation すると、その IgG 分画の heterologous PCA 活性は低下するが、感作能は消失しない。5) BWD をそば過敏症患者血清に添加すると、その RAST は dose-dependent に抑制されるが、 ^{125}I -anti-IgE に添加した場合には抑制されない。BWD の RAST 抑制作作用の強さは BWND の約 $1/10^4$ であるが、poly-BWD を coupling 抗原とした RAST は BWD によって強く抑制される。また、BWD はそば過敏症患者血清による PK 反応を明らかに抑制する。6) BWD と BSA の不溶性 copolymer を immuno-adsorbent として種々の IgE 血清を *in vitro* で吸収すると、動物およびヒトの IgE の力価は明らかに低下し、その吸収はそばに対して特異的である。7) 免疫電気泳動法において、BWD は抗そば IgG と沈降線を形成せず、また、CFA とともに動物を免疫しても、IgG を産生しない。したがって、BWD は抗体の Fab 部分と反応するそばに特異的な hapten 様物質を含むことが明らかである。